

スキー競技会帯同報告

平成27年2月19日から23日まで群馬県で行われた冬季国体に帯同してきましたのでご報告いたします。

私は今回初めての帯同でしたが、前任の田澤先生に色々とアドバイスをいただき不安無く現地入り出来ました。救護活動ですが、少年男子の代表選手1名が練習中に左膝を負傷、大会を棄権いたしました。初めての国体だったとのことで残念な結果となりました。

宿舎が選手や監督、コーチと一緒にだったので、色々と親睦を深めることが出来て有意義な帯同でした。

記 八戸市立市民病院整形外科 大石 裕誉

